

【報告】令和2年度国家予算に対する提案・要望について
(経済観光局関係分)

重点項目

V. 神戸観光の推進

V-1. 六甲山を活用した賑わいの創出

(経済産業省、環境省)

国立公園である六甲山では、放置された企業保養所等の増加により、景観の悪化や環境破壊を招くことが懸念されることから、神戸市では遊休施設の利活用に対する支援等に取り組んでいます。

また、学識経験者、経済界、山上の事業者、地元関係者、国、県、市が参画する六甲山再生委員会において、六甲山の目指すべき方向性及び実現に向けた方策として「六甲山ランドデザイン」を策定しました。その中で、後世に継承すべき自然景観を守りつつ、六甲山の魅力を磨くとともに新たな価値を創造、発信することで、多くの人々を持続的に惹きつける賑わいの山として、六甲山を進化させていくこととしています。

そのためには、国・地方が一体となって六甲山の活性化に向けて取り組むことに加え、時代にあった合理的な規制の見直しを行うことにより、瀬戸内海国立公園（六甲地域）の実情に即した管理・運営を行っていくことが不可欠です。

(1) 瀬戸内海国立公園（六甲地域）の活性化

- 国立公園六甲山の実情に応じた各種行為に対する許可基準の緩和
- 管理運営計画の「許可届出取扱方針」、「公園事業取扱方針」の国立公園六甲山の実情に応じた改訂
- オフィス立地促進やベンチャービジネス支援等の六甲山上をクリエイティブ活動の集積地とする取組みに対する財政支援

V-2. 訪日外国人旅行者誘客の推進

(文部科学省、経済産業省、国土交通省)

観光庁が認定する日本版 DMO である一般財団法人神戸観光局を中心に、情報発信の強化や受入環境の整備、近隣自治体・航空会社等の関係団体と連携した事業の展開等により、インバウンド誘致の強化に積極的に取り組んでいます。

2021 年世界パラ陸上競技選手権大会の神戸開催が平成 31 年 4 月に内定し、ラグビーワールドカップ 2019 から大規模国際スポーツイベントが連続するゴールデン・スポーツイヤーはインバウンド誘致の大きなチャンスであるため、魅力的なコンテンツの提供と効果的なプロモーションに取り組んでいきます。

訪日外国人旅行者誘客の推進のためには、国・地方が一体となった積極的なプロモーション等、より一層の国からの支援が必要です。

(1) インバウンド誘致の強化に向けた取組み

- 訪日外国人旅行者誘客のためのプロモーションに対する支援
- 観光地を散策する訪日外国人旅行者への観光情報の提供を目的とする多言語観光案内標識等の整備に対する財政支援

(2) ゴールデン・スポーツイヤーにおける誘客施策の推進

- 海外に向けた大会開催の積極的な情報発信及び訪日外国人旅行者をターゲットとした観光施策の実施
- 自治体による海外からの誘客促進の取組みに対する財政支援

VI-2. 次世代エネルギー活用の推進

(経済産業省)

エネルギー需要の高まりや脱炭素化に向けて、世界的に再生可能エネルギーなどの次世代エネルギーの活用が求められています。

神戸市では、水素サプライチェーンの構築をはじめとした先駆的な実証事業に着手しており、平成 30 年 4 月には、水素発電による電気・熱エネルギーの近隣公共施設への供給に向けた実証が始まるなど、次世代エネルギーの中心となる水素の利活用促進に向けて着実に取り組んでいます。

水素社会の黎明期にある中で、エネルギー分野における水素の飛躍的拡大は、低炭素社会の実現に寄与することから、水素エネルギーの利活用及び普及促進に向けた先導的な取組みに対する支援、並びに水素をエネルギーとして積極的に選択する需要者の創出に向けた取組みが不可欠です。

(3) 水素エネルギー産業の振興

- 中小企業と大手メーカーとのビジネスマッチングの拡充

その他項目

I. まちの活力の創出

(農林水産省、経済産業省)

(8) 商店街・小売市場の活性化

- 消費税率引上げ後の消費喚起のために実施するソフト事業及びハード事業に対する財政支援

(10) 中小製造業の生産性向上

- 生産現場へのロボット導入促進のためのロボットシステムインテグレータ人材育成への支援

(11) 真珠産業の活性化

- 真珠振興法に基づき策定された兵庫県真珠振興計画に定める取組みに対する財政支援の拡充

(12) 中央卸売市場の機能強化

- 中央卸売市場本場の再整備にかかる事業費の確保